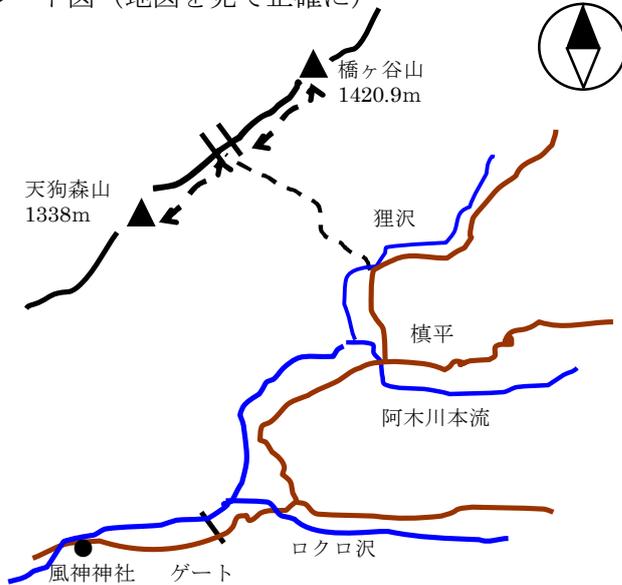


5 月 度 例 会 山 行 報 告 書		報告者	渡 辺 勝 利	参 加 メンバ-	CL: 渡 辺 勝 利 育 子
		報告日	5/10		
山 域	東濃の山	山 行 日	09 年 05 月 04 日 (月) 日 帰 り		
山 名	天狗森山、橋ヶ谷山				
山行目的	春山散策		コースタイム (天候: 天気図記号)		

配布先  
総会参加数  
山行: 1  
リーダー  
原紙:  
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)



1/2.5 万地形図: 美濃焼山

5/4 曇り後一時小雨

7:10 豊田発  
9:00 風神神社  
9:10 車デポ地  
~15  
10:10 槇平  
~30  
10:45 狸沢出合  
11:00 コル  
11:40 橋ヶ谷山  
~55  
12:20 コル  
12:45 天狗森山  
~13:25  
13:35 コル  
13:45 狸沢出合  
~50

14:05 槇平  
~10  
14:45 ゲート  
14:55 車デポ地  
15:00 風神神社  
  
<18:00 帰豊>

〈山行報告〉 今年はやまびこ祭のコースにもなっているので、春山合宿から帰ってからの連休の一日を使って偵察を兼ねて出かけることにした。R419~363のコースで岩村から阿木に入り、小学校付近で右折し風神神社へのコースを辿る。ナビに入れてあるので心配はないが、道のマークのないところにゴール地点があるのでちょっと危ぶんだが無事に神社に着く。古い由緒ある建物らしく、木札の祈禱もされているらしい。賽銭箱の横のノートに記帳し、安全登山を祈願して、更に林道を10分程走った所でプリウスの限界を感じて車を留める。もっともそこから少し上にゲートがあって一般車は上にはいけないのだが・・・登山準備をして早々出発。ゲートをくぐり抜け新緑の中の林道を小一時間で槇平に着く。かなり開けた場所で営林署関係の建物や雨量計が建っている。ここで相棒が面白いものを発見。小沢の上に小屋掛けしてあり、床に板が渡してある。あれはトイレではないか?との見解。帰りに再確認してみたがどうやら正解の簡易水洗トイレのようであった。林道はここで分岐しており、左側のルートに入り15分ほどで狸沢出合に至る。ここには登山標識がある。濡れるほどではない小沢を2~3回渡渉してやっと登山道となるがちょっとしたアルバイトでコルに着いてしまった。右は橋ヶ谷山、左は天狗森山への分岐であるが、最初に標高の高い橋ヶ谷山から登ることにして右ルートを取る。小ピークの登降を5回くらい繰り返すとまもなく山頂に着く。ここから東方に望まれる焼山の優美な

姿はよいのだが、虫の多いのには閉口する。そう言えば恵那山でもずいぶん悩まされたことを思い出した。早々に退散しコルに戻り、次に天狗森山を目指す。今度は小ピークの登降を2回で一汗かく間もない位で無線塔のある頂上に着く。ここは北方に恵那山も大きく見え、西方には根の上高原等も望むことができる絶好のビューポイントである。十分に風景を堪能した後、往路を辿って車デポ地に帰り着くのと同時に雨が降り出した(ゲ-所見)

我々以外には誰一人として会わず、実に静かな山歩きができた。風神神社からゲートまでの間に車デポ地は沢山あるのでどこへでも止めることができるが、周辺の新緑や満開のつつじを愛でながらの林道歩きもなかなかいいもんだと思った。ただし、頂上付近にはアブみたいな虫がやたら多いのでこの時期には虫除け装備は必携であることを強調しておきたい。

《フリースペース》



天狗森山から恵那山方面を望む

確認  
(リーダー)

渡  
09/05/10  
辺

たい。